那覇港だより

な は みなと

2025.11.13 第34号

☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		
												目		次														
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		
1	ž	毎岸	清	掃ź	ドラ	シン	ティ	ィア	'活	動(: -	いい	て糸	沼介	۱ :													1
2		ヨー こ出		-				カル	<i>,</i> —	ズミ	業界	展	示金	会 ;	Sea	tra	ide	Eu	rop	e :	202	5					• 3	3
3	J	那覇	港	۲ع	パっ	<	す	(케	骄	港(の重	かき)													•	• 6	3
4	}	那覇	港	写真	 直館	3																						7



事学清掃ポランティア活動について紹介!

(管理課)

【海のゴミはどこからやってくる?】

海岸に打ち上げられるゴミの多くは、私たち が生活する陸から流れ出たもので、その割合は 全体の約7割にものぼると言われています。道 路や公園などにポイ捨てされたり、飛散したり したゴミが、雨や風によって水路や川へと入り 込み、やがて海にたどり着きます。残りの3割 は、漁業で使用される漁具が海で捨てられた り、失われたりしたものや、海流に乗って海外 から漂着するゴミも一部含まれています。

那覇港管理組合も港湾管理者として漂着・漂 流ゴミの回収作業に努めていますが、ゴミの量 が多く、全ては回収できていない状況です。



海岸に散乱するゴミ(カーミージー橋付近)

【海岸清掃ボランティア活動とは!】 海岸清掃ボランティア活動は、「ビーチ クリーン」とも呼ばれ、海岸や砂浜に落ち ているゴミを拾って清掃する活動です。 那覇港においては、個人、企業、NPO等 の皆様が主体となり、このボランティア活 動を実施し、港湾地域の美化と環境保全に

当組合では、地域の皆様や各種団体の皆 様による海岸清掃等のボランティア活動を 積極的に受け入れ、ボランティア活動で集

ご協力いただいています。



めたゴミの回収などを支援しています。

ボランティア活動に興味はあるものの、一 人での活動に不安を感じる方は、下記のとお り清掃活動が予定されていますので、ぜひこ の機会に参加をご検討されてはいかがでしょ うか?

うらそえ西海岸里浜ビーギクリーン 2025

主催:(一社)うらそえ里浜・未来ネットワーク

後援:浦添市

場所:浦添西海岸地域

※詳細は次ページをご参照ください。



海岸で集められたゴミ (アースデイ 2025 in うらそえ)

日頃から那覇港及びその周辺の海岸環境保全に多大なご協力をいただいている皆様に心よ り感謝申し上げます。並びに、皆様の積極的なボランティア活動へのご参加をお待ちしてお ります。詳細な手続きやご不明な点は、那覇港管理組合 管理課(TEL:098-862-2328)まで お問い合わせください。



里浜ビーチクリーン 2025

主催:一般社団法人うらそえ里浜・未来ネットワーク 後援:浦添市





【サンエーパルコ前浜地区】



【カーミージー浜地区】

◆目的

当法人は、2019年から浦添市西海岸域で本格的にビーチクリーンを定期的に実施し、これまでの開催成果、課題、参加者の意向等を把握して持続可能な市民協働の仕組みづくりの構築を目的に開催します。

◆開催スケジュール

<集合・解散時間>

- 第1回 10:30~12:00※開催は各回土曜日
- 第2回~第5回 9:30~11:00

<開催日時>

0	月/日	地 区	干潮時間	潮位cm		
R7 第1回	9/20	海没地	12:29	39		
第2回	10/18	カーミージー浜	11:23	56		
第3回	11/15	海没地	9:53	71		
第4回	12/13	カーミージー浜	7:35	72		
R8 第5回	1/31	海没地	12:14	83		

◆概要

- 利用駐車場:カーミージー海浜公園駐車場
- 集合・解散:カーミージー海浜公園駐車場
- 集合・解散時間:9:30~11:00(第1回変更あり)
- 変更・延期の場合:雷雨、暴風、波浪等の海岸 域の安全な運営を優先して決定します。
- 傷害等の保険加入:事前に参加者名簿で人数を 把握し、団体レク保険に加入します。
- 詳しくは、下記の問合せ先まで連絡下さい。





一般社団法人うらそえ里浜・未来ネットワーク 090-1875-8595



tanabeharumichi@gmail.com

ヨーロッパ最大のクルーズ 第界展示会 Seatrade Europe 2025 に出展しました!!

(みなと振興課)



Seatrade **EUrope**

10-12 September 2025 Hamburg. Germany

那覇港管理組合は、2025 年 9 月 10 日(水)から 12 日(金)にかけて、ドイツの港湾都市ハンブルクで開催された欧州最大のクルーズ業界展示会「シートレード・ヨーロッパ 2025」に初めて単独で出展し、世界中のクルーズ業界関係者へ那覇港を広く P R しました!!



(ハンブルクの位置) 画像の出典: © Google



(展示会場ハンブルク・メッセ・コングレス)

主催者によると、今年の展示会は2023年開催の前回と比較して来場者数が30%増加し、約100 カ国から3,000人以上の業界関係者が集結しました。また、250以上の出展者と75のクルーズラインブランドが参加し、脱炭素化やクルーズ客の体験向上といったテーマに関するパネルディスカッションなども開催されました。さらに「シートレード・クルーズ・アワード」が発表され、各部門における優れた業界団体が表彰されました。更なる成長が見込まれるクルーズ業界において貴重なビジネスネットワーキングの機会となった展示会会場は、活気に満ちていました。

日本からは、那覇港管理組合を含めて下記の団体が出展し、積極的に各港や観光地等の魅力を発信していました。

- ※青森県、青森港、熊本県、熊本港、新潟港、金沢港、神戸港、大阪港、京都舞鶴港、 和歌山港、境港、広島港、北九州港、那覇港(那覇港管理組合)
- ※北海道クルーズ振興協議会、東京都港湾局、静岡県港湾振興課、鹿児島県観光連盟、 沖縄観光コンベンションビユーロー、JTB

展示会でいただいた生の声

あるクルーズ船社の担当者は、「沖縄は中国人にとって最も人気の高い寄港地の一つで、多くの人々が沖縄の文化、美しい海や自然に魅了されている。特に那覇クルーズターミナルは国際通りの徒歩圏内にあるため、ショッピングを楽しむ人々からも評価が高い。これからも多くの中国人クルーズ客を送客したい。」と語り、中国市場における底堅い寄港需要がうかがえました。

また、香港に本社を置く船舶代理店のディレクターは、「来年は弊社が代理店を務めるクルーズ船の沖縄への寄港回数を大幅に増やしたい。東京支店の担当者に那覇港管理組合へ連絡を入れ、来年の寄港を調整するように伝えるので、ぜひご協力をお願いしたい。」と那覇港ブースを何度も訪れて熱弁するなど、那覇港寄港に対するクルーズ業界の関心の高さを実感しました。

ドイツの展示会で初めて「NAHA PORT」の看板が掲げられました小さなブースでしたが、那覇港にとって大きな一歩になりました!



(入り口近くで好立地の那覇港ブース)









(出展をサポートしてくれた主催者側のイナとアナ)

他のブースも大盛況でした







(Japan I ブース)

(Japan Ⅱ ブース)

(JapanⅢブース)





(JTB のブース)

(北海道クルーズ振興協議会のブース)







(地元ドイツのブース)



(ノルウェーのブース)



(業界関係者で込み合う会場)



(大賑わいのレセプション)







(展示会期間中、青くライトアップされた夜のハンブルク港)

那覇港とぴっくす



8月に初寄港したクルーズ船

8/6(水)

- •シンガポールの新興クルーズ船社スタードリーム・クルーズがリブランドして立ち上げた新生スタークルーズ社の配下船、スター・ボイジャー号(総トン数77,441トン、全長261m、乗客定員1,940人、14階層)が那覇クルーズターミナルに初寄港しました。
- •同船の日本寄港クルーズは6航海で、香港発着5泊のほか、石垣・那覇、 那覇・石垣、石垣・基降・澎湖クルーズが予定されています。



9月に初寄港したクルーズ船

9/9(火)、9/14(日)

- •9月9日(火)、ヴィラ・ヴィ・レジデンス社が運航する長期滞在型クルーズ船、バハマ船籍のヴィラ・ヴィ・オデッセイ号(総トン数30,277トン、全長181m、8階層のプレミアムクラス船)が第2クルーズバースに初寄港しました。(写真・上)
- •9月14日(日)、商船三井クルーズ社による待望の新ブランド、三井オーシャンクルーズが運航する三井オーシャンフジ号(全客室スイートルームのラグジュアリークラス船)が那覇クルーズターミナルに初寄港しました。 (写真・下)



ツーリズムEXPOジャパン2025

9/25(木)~28(日)

- •愛知県国際展示場で開催された日本最大級の総合観光イベント「ツーリズムEXPOジャパン2025」に出展しました。
- •世界中から集結した観光業界関係者等に対して、那覇港が日本で最も人気のあるクルーズ港の一つであり、市内及び県内各地の観光スポットにアクセスしやすい好立地にあるだけでなく、那覇空港にも近いことからフライ&クルーズに適した港であることを紹介しました。



スペクトラム・オブ・ザ・シーズ号船内ツアー

9/29 (月)

- •昨年5月に初寄港したスペクトラム・オブ・ザ・シーズ号(総トン数169,379トン、乗客定員4,246人、16階層)の船内ツアーに、那覇港管理組合等関係機関の職員が参加し、革新的設備や豪華なアメニティなど、その魅力を体感しました。(※写真は「那覇港写真館」コーナーにも掲載しています)
- •主催者ロイヤル・カリビアン・グループの幹部は、「沖縄の皆さんに豊富なサービス、施設、料理等を知っていただくとともに、我々船社側も沖縄のことを知り、互いに協力して良質なクルーズ観光を目指したい。」と語るなど、今後も沖縄を重視していく姿勢を強調しました。



10月に初寄港したクルーズ船

10/14 (火)

- •ノルウエー船籍のバイキング・ビーナス号(総トン数47,842トン、全長 228.6m、乗客定員930人、9階層)が那覇クルーズターミナルに初寄港し ました。
- •同船は、寄港地にフォーカスし、その土地の文化に深く没入できる旅行体験を提供するというビジョンのもと設立されたバイキング社の船で、美しい外観を持ち、比較的小型な船型を生かして小規模な港にも寄港することができるラグジュアリー船です。



各種計画の策定・改定を行いました

お知らせ

- ・脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や、水素・アンモニア等の受入環境整備等を図るカーボンニュートラルポートの形成推進のため、令和7年8月、「那覇港港湾脱炭素化推進計画」を策定しました。 【掲載URL】https://nahaport.jp/introduction/cnp/
- •那覇港を取り巻く社会情勢の変化や上位計画である港湾計画の改訂等を 受け、令和7年8月、「那覇港みなとまちづくりマスタープラン」の改定を行いました。

【掲載URL】https://nahaport.jp/introduction/1755149166/

郷覇港写真館で

スペクトラム・オブ・ザ・シーズ号は16階層!





子どもも遊べる屋外プール



パンダの群れを発見!



旋回するアームにより360度の 景色が堪能できる「ノーススター」



レストラン、カフェやバー、ブランドショップ などが立ち並ぶ「ロイヤル・エスプラネード」



屋内プールもたくさんあります



大海原をバックにミーティングも可能



多彩なプログラムが上演される劇場



ロボットが作ったカクテルを召し上がれ

****那覇港だよりに関するお問い合わせやご意見、情報の送り先***

那覇港管理組合 総務部 総務課

〒900-0035 那覇市通堂町2番1号

TEL:098-868-2578 FAX:098-868-2629

e-mail: kumiai@nahaport.jp

Naha Port Authority